

「勇気づけのピアノレッスン」

No.10

=練習しない子どもについて part.2=

<なぜ練習しなければいけないのか>

もし、子どもに「どうして練習しなきゃいけないの?」と聞かれたら、あなたならどう答えるでしょうか? 「練習しなきゃ、うまく弾けるようにはならないでしょ?」「お月謝を払っているのだから、練習しなきゃもったいない。」もしかしたら、お子さんにこのように答える保護者の方が多いのではないのでしょうか? 私にも三人の子どもがいます。今はもう既に辞めてしまったのですが、三人とも小学校低学年から中学二年まで弦楽器を習っていました。元々、本人たちの意志で始めたのですが、正直言って、どの子ども練習に熱心ではありませんでした。時には、あまりにも練習しないのでイライラしたりすることもありましたし、あれこれ口出ししてしまった時期もありました。でも、ある時私はふと、アドラーの考え方を思い起こしました。これはもしかしたら「勉強しなさい」と言っているのと、本質は同じなのではないかと気付いたのです。そもそも、勉強するかしないかは本人の課題であるはずで、(アドラーは「その問題は誰の課題であるか」ということを常に明確にします。)同様に、練習も親の課題ではなく本人の課題なのです。

<「勇気づけ」が子どもをやる気にさせます>

アドラーの理念を実践する私は、練習するかしないかは、最終的には本人の判断を大切にしています。もちろん、子どもたちには上達してほしいですし、そのために練習を促す工夫と努力は惜しみなくしています。ただ、やみくもに練習を強制するようなことは避けたいと思うのです。なぜならば、子どもの伸びる時期はその子によって違うからです。おとなが「練習練習!」と言えは言うほど、子どもはピアノから気持ちが離れていきます。それをどうにかして食い止めた。というのが私の強い願いです。そんなに根を詰めて練習しなくても良いではありませんか? 子ども自身がピアノを嫌いでないのであれば、例えば今は練習を嫌がっているとしても、諦めないで続けていただきたいのです。本人の意志で習っているのであれば、子どもは時期が来れば必ず伸びます。やる気を引き出す具体的な方法については、次回改めて書きますが、その前提として、子どもたちへの「勇気づけ」が必要です。子どもが自らチャレンジしたいと思うような言葉かけをしたいものです。そしてどうか、子どもの力を信じ、温かく見守っていただけたらと思います。続けていけば、必ず自ら練習するようになります。上手に弾けるようになります。

松井美香

音楽家・音楽指導者・教育カウンセラー・勇気づけマスター・「藤沢勇気づけの会」代表

<Facebook> <https://www.facebook.com/mika.matsui.94>

<ブログ>「勇気づけ100のアプローチ」で子どもと親の「自己肯定感」を育てる <http://ameblo.jp/makeeachangewithlove/>

<HP> ~松井美香ピアノ教室~ <http://matsuumika-piano.net>

2014年11月25日

Web版もある★
バックナンバーが閲覧できる!
ウェブならではの情報が満載!

12月号

Gakken
(株)学研パブリッシング 音楽・実用書事業室
〒141-8412 東京都品川区西五反田2-11-8
Tel. 03-6431-1220

学研 おんがく.net <http://gakken-publishing.jp/ongaku/> 学研 電子ストア <http://ebook.gakken.jp/gstore/>

私の大好きなサクソフォン四重奏団、トルヴェール・クワルテットのニュー・アルバム「With You」が10月に発売されました。これまた大好きな作曲家 長生淳さんの作品、サクソフォン・クワルテットとオーケストラのための協奏曲《Prime-Climb-Drive》の室内楽版が収録されています。サクソフォン4本のための協奏曲って、とんでもないと思いませんか? (の)

おすすめ! クラシックのクリスマス曲 2014

~クリスマスの定番曲、バレエ《くるみ割り人形》~

クリスマスにまつわる音楽があちらこちらで聴こえる季節になってきました。みなさんのお好きなクリスマス曲は何でしょうか? 今回は、クリスマス・シーズンの風物詩「くるみ割り人形」に注目いたします。

「くるみ割り人形」は、ドイツの作家ホフマンが描いた童話「くるみ割り人形とねずみの王様」が元になっている、2幕3場のバレエです。童話からバレエ化する際、台本を手掛けたのは振付師プティパ、音楽を手掛けたのは作曲家チャイコフスキーのコンビです。1892年12月に、ロシアのマリンスキー劇場で初演されました。

この当時、人気作曲家として活躍をしていたチャイコフスキー。バレエ《くるみ割り人形》の初演前(1892年3月)に、自作品を指揮する演奏会を企画していたのですが、新曲を書き上げる時間が確保できず、急遽バレエ音楽として書いていた曲のなかから8曲をピックアップし、組曲として発表しました。それが今日、演奏会の曲目にもよく取り上げられ親しまれている、組曲「くるみ割り人形」作品71aです。〈小序曲〉〈行進曲〉〈こんぺい糖の踊り〉〈トレバーク〉〈アラビアの踊り〉〈中国の踊り〉〈あし笛の踊り〉〈花のワルツ〉の8曲から成ります。みなさんご存知のとおり、どの曲もかわいらしく、各曲のタイトルを眺めるだけでも、わくわくしてしまいますね。

今年の冬もちろん、バレエをはじめ、ピアノ演奏やオーケストラ演奏のコンサートなど、素敵な催し物が予定されています。みなさんのお住まいの近くでも開催されるかも!? クリスマスの定番曲「くるみ割り人形」をぜひご堪能いただき、楽しいクリスマスをお過ごしください。(の)

=あらすじ=

物語の舞台は、19世紀ドイツのクリスマスの夜。少女クララはドロッセルマイヤーおじさんから「くるみ割り人形」をプレゼントしてもらいます。ところが兄弟と人形の取り合いになってしまい、壊れてしまいます。壊れた人形が気に入り、寝室を抜け出して様子を見に行くクララ。時計の針が午前12時に差し掛かると、クララの体がみるみる小さくなって……(続きはバレエや絵本をご覧ください)

★ナクソス・ミュージック・ライブラリーで様々な演奏をききくらべ!★

「くるみ割り人形」の素晴らしい演奏の録音が、多数配信されています! 贅沢に、ききくらべをしてみたいかがでしょうか? ナクソス・ミュージック・ライブラリー (NML) <http://ml.naxos.jp/>

★サンリオ製作で映画化! 実写人形アニメーション★

映画「くるみ割り人形」
2014年11月29日 全国ロードショー<3D / 2D 同時公開>
公式サイト <http://kurumiwari-movie.com/>

★学研おすすめ! 手軽に楽しめる漫画&楽譜★

バレエ音楽<くるみ割り人形>が誕生したお話が読める!
学研音楽まんがシリーズ
『世界のクラシック名曲100-名曲誕生物語-』より
『くるみ割り人形/チャイコフスキー お菓子の国のバレエ音楽』
■菊判 / 176頁 / 本体価格1,600円 (税別) / CD付き
やさしい&かわいいピアノ・アレンジで誰でも弾ける!
『ピアノ★パレード6 改訂版』より メドレー「くるみ割り人形」
■菊判 / 64頁 / 本体価格1,200円 (税別)

新訂

ピアノの森

田丸信明 編



収録曲目を「いまの子どもたち」を強く意識して全面改訂。曲数も増え、本シリーズの特徴である「子どもたちあこがれの名曲」と、田丸信明先生の「子どもたちに好まれるハーモニーの小曲」のオリジナル曲を、存分に楽しむ事ができます。

第4巻 **バイエル修了程度** **発売中**
●本体価格: 800円 (税別) ●体裁: 菊倍判 / 1c / 56p

第5巻 **ブルクミュラー程度** **12月上旬発売**
●本体価格: 800円 (税別) ●体裁: 菊倍判 / 1c / 56p

CD付き書籍

名曲のたのしみ、吉田秀和

モーツァルト

その音楽と生涯

全5巻 吉田秀和 解説
西川彰一 校訂

吉田秀和が愛した作曲家、モーツァルト。7年にわたってリスナーに語りかけ、日本のモーツァルト・ファンを育てた一時代の記録である。

第4巻 **新発売**
第151回~第200回 (1782年~1786年)

第1巻 **発売中**
第1回~第52回 (1761年~1772年)

第2巻 **発売中**
第53回~第102回 (1772年~1776年)

第3巻 **発売中**
第103回~第150回 (1777年~1782年)

■各:A5判 / 本体価格 3,200円 (税別)
■第1巻 352頁 / 第2・3・4巻 336頁
■CD1枚 ※解説と音楽の一部が収録されています。

★今後の発行予定 (全5巻) ★
第5巻 2015年1月末発売予定

編集部のつぶやいたー!

ハロウィンが終わりました。次はクリスマス! んるん♪(お)

Tsubuyaitter..... follow me!

twitter [@gakken_music](https://twitter.com/gakken_music) 日々のよしなしごとや最新情報をツイートしています!

ピアノの森から

田丸信明先生のすてきなオリジナル曲をご紹介します

第7回

いよいよ冬も本番。星空が美しい季節ですね! 今回ご紹介する田丸先生の曲は、その名もズバリ「ミルキーウェイ」。きらめくメロディーとハーモニー、雄大な伴奏が大銀河を想わせる素敵なお曲です。宇宙をあらわすような左手の伴奏は、音が飛ぶのでちょっと難しいかもしれませんが、そんな困難も乗り越えられる「弾いてみたい!」という子どもたちの想いや夢を、見事につかむ名曲だと思います。12月初旬に発行予定の「新訂ピアノの森5」に収録されます♪(か)

バジル先生の
すぐできる

アレクサンダー・テクニク

特別編

【オザワ部長レポート】

バジル先生の吹奏楽指導レッスン！<後編>

アレクサンダー・テクニク講師のバジル先生が、学研主催で去る8月29日に渋谷・トート音楽院にて吹奏楽指導の特別講座を行いました。レッスンタイトルは「脱・根性論！吹奏楽指導でHAPPYに！」。この模様を、大人気ツイッター&単行本シリーズ『みんなのあるある吹奏楽部』著者の「オザワ部長」がまとめてくださいました！今回は後編です！

●前編のおさらい●

前半は吹奏楽指導のために行うべき「6つのアクション」のお話でした。

- (1) 望むこと…どうしたいのかを考える。
- (2) 認識すること…現状はどうであるのかを知る。
- (3) 決断すること…どうしていくのかを決める。
- (4) 情報収集…決断を実現するために情報を集める。
- (5) 新しいプランを作る…情報収集を踏まえた具体的な戦略を決める。
- (6) その気にさせる…プラン実行への最後のひと押し。



バジル先生の「脱・根性論！吹奏楽指導でHAPPYに！」、後半は楽器を持参した受講者の皆さんからのお悩み相談をしていきました。「最初に頭が動いて、身体全体がついてくる」という基本的な考えに則りながら、それぞれが抱えている演奏上の悩みにはバジル先生がアプローチしていきます。たとえばクラリネットの方は「クレッシェンドが思ったように上手にできない」、ホルンの方は「中音域の柔らかい音を出したい」といった問題を持っていましたが、バジル先生が頭や胸部、背中などの使い方をレクチャーしていくと、面白いように音や演奏が変わっていきました。ご本人たちの驚きと納得の表情がとても印象的でした。こういったレッスンは、指導者自身の演奏上の悩みを解決し、生徒への指導法を知ることができるだけでなく、自分自身が「指導される側」になることで、生徒たちの立場や気持ちを理解できるというメリットもあります。約2時間のレッスンが終わると、受講者の皆さんはとても充実した表情になっていました。

レッスン終了後には、次のようなコメントをいただきました。

●バジル先生に教えていただいた(1)から(6)までのプロセスがとてもためになりました。部活だけでなく、学級運営にも使えそうです。人間力が高まる指導法だと思いました。(中学校教諭・吹奏楽指導3年目)

●(1)から(6)までのプロセスのどこをどうやって生徒に当てはめ、指導していけばいいかということが今日のレッスンでよくわかりました。私自身、吹奏楽部員だったころに根性論で教えられたので、根性論の教え方ばかり記憶に残っていましたが、バジル先生のレッスンを受けて考え方が変わりました。(高校教諭・吹奏楽指導11年目)

ジュリアード音楽院など欧米の音楽学校でも導入されているアレクサンダー・テクニク。その理論的な裏付けに加え、バジル先生ならではの説得力とユーモアに溢れたトーク(なんとと言っても京都育ちのアメリカ人…という関西人!)が受講者の皆さんの心に響いたようでした。

今後も指導者向けのレッスンが予定されているとのこと。ぜひたくさんの方に、一度バジル先生のレッスンを体験していただきたいと思います！

(取材・撮影・文/オザワ部長)



ツイッター「みんなのあるある吹奏楽部」 <https://mobile.twitter.com/SuisouAruaru>
ブログ「みんなのあるある吹奏楽部」 <http://ameblo.jp/suisougakubu-aruaru/>

●好評発売中！●

『バジル先生の吹奏楽部員のためのココロとカラダの相談室』
楽器演奏編・メンタルガイド編・吹奏楽指導編
■各:B5判/104頁/本体価格1,500円(税別)
楽器演奏編とメンタルガイド編はたしかめシートつき!!

<アレクサンダー・テクニクについて>
<http://www.alexandertechnique.co.jp/>

<バジル先生のブログ>
<http://basilkritzer.jp/>



今月のあかね先生

リズム・セミナー(導入編)に行ってきました!



こんにちは!今回は、担当者(ゆ)が、あかね先生の「リズム」のセミナーレポートをお届けします。

セミナーでは、リズムがすばやく身につく楽しい工夫が盛りだくさんでした。例えば、音符に名前をつけるというもの。あかね先生は、4分音符を「くろぼうちゃん」、2分音符を「まるぼうちゃん」、4分休符を「うんちゃん」と呼びます。こうすることで、お友だちと遊ぶ感覚で楽しく音符や休符のかたちを覚えることができますね。そして、からだを使った「両手打ち」。4分音符は「たん」と大きな声で言いながら、胸の前で両手をたたきます。2分音符は「たーあん」「たー」で胸の前で両手をたたき、「あん」でロケットを打ち上げるように、合わせた手をおでこのあたりまであげます。からだを使ってリズムを表現することで、音の長さの違いが染み込んでいく感覚がしました♪さらに、「拍子打ち」。大きな声でリズムを言いながら、左手で拍、

右手でリズムを刻みます。はじめは簡単なリズムでしたが、だんだん複雑になってきて冷汗が…。そんなとき、あかね先生の「大きな声で元気よく」の声が!大きな声を出すと、拍と音符の長さが頭の中で整理され、手の動きも堂々と表現できることを体感しました。わずかな時間でも少しずつリズムが身についていく感覚があり、まるであかね先生の魔法にかかったようでした♪(ゆ)

今月のセミナースケジュール

12/9(火):
[神奈川県/横浜]山響楽器 中山店
『楽しくおぼえる「おんぶ」のレッスン
～大譜表の「おんぶカード」を使って～』

12/11(木):
[千葉県/柏]ヤマノミュージックサロン 柏
『子どもが飽きないリズムのレッスン(導入編)』



Lento

大人のレッスン

Lesson.4



黒田篤志 くらだ・あつし

1973年生まれ。早稲田大学修士課程修了。日本アマチュアピアノコンクール7位入賞。出版社にて楽譜と書籍の編集を担当。現在小山市で、大人のピアノ教室「Lento レント」を主宰するかたわら、フリーの編集者、ピアニストとして活動中。
<http://ameblo.jp/pianote0519/>

音楽の3大要素といわれているものに、メロディ・ハーモニー・リズムがあります。曲を仕上げるにあたり全体のストーリーや形式を把握していただいたら、次は音楽の3大要素の出番です。まずメロディ。曲を好きになるもっとも大きな理由は、印象的なメロディにあるのではないのでしょうか。ですから、はじめにメロディをしっかり覚えてもらいましょう。家事をしながら、散歩をしながら、仕事の合間などに、日常生活のなかでメロディを口ずさみながら覚えていただくと、ラクだと思います。次にハーモニー。左手のバスにある「ドとソ」に着目してもらいましょう。ポイントになる和音が見つかりやすくなります。「ド」がある部分はIの和音、「ソ」はVの和音である場合が多いですから、これがかかってくると「トニック」と「ドミナント」がはっきりしてきて、「カデンツ」が感じられるようになります。そうすると音楽の区切りが明確になります。余力があれば、IIやIVの和音の部分について、

「開放的に」とか「回想的に」とかいった「あいまいな」言葉をあえて使いつつ、演奏の指針を説明します。なぜなら「サブ・ドミナント」にあたる部分は、そういう性質の曲想のはずだからです。ただし調性によって「CとG」(IとV)、「GとD」(IVとI)、「FとC」(IIとI)といったように「ドとソ」は変わりますので、ここはよく理解していただけるように注意してください。

最後にリズム。これは冒頭にあるテーマのリズムをよく見ていただき、ほかの部分にそのリズムが使われていないか一緒に探します。テーマのリズムを常に使っていたり、それが変化していたりする場合も多いので、リズムによる曲の統一感を把握しやすくなると思います。音楽の3要素を切り口にしていけることは、専門的なアナリーゼのようで、難しく感じられるかもしれませんが、しかしここが盲点だと私は考えています。むしろ、ある程度理屈っぽく攻めたほうが、大人の方には知恵という武器がありますから、曲の仕上がりが早くなるのではないのでしょうか。ただし、細かくて難しい分析は避けること。なるべく少ない原則でシンプルに進めていくことが、大人のピアノの場合には大切です。

黒田篤志



つむりの練習手帳

昨日のレッスンの前、学校が早く終わって時間がたっぷりあったのに、ピアノにさわろうとしなかったつむり。そのことをママに言いつけてやったら、「先生に怒られるのはつむりでしょ」って突き放されちゃって、涙目のままレッスンに連れて行かれました。心配していたけど、そんなには怒られなかったみたいでちょっと安心。(トホホお兄)

つむり現在の楽譜

- ☆こどものハノン④
- ☆プレ・インベンション
- ☆びあどリーむ
- フルグミュラー 25の練習曲
- ☆ル・クーペ
- ピアノのアルファベット(ABC)

編集部チョイスおすすめの1曲

樅の木(シベリウス作曲)
レベル:★★★★☆

北欧の作曲家・シベリウスによる曲。樅(モミ)の木々がざわざわ揺れているイメージが伝わってくる名曲です。

掲載楽譜
4期のピアノ名曲集4(CD付き)
新選ピアノ名曲120 中級
ポケット判新選ピアノ名曲120 中級II(CD付き)

